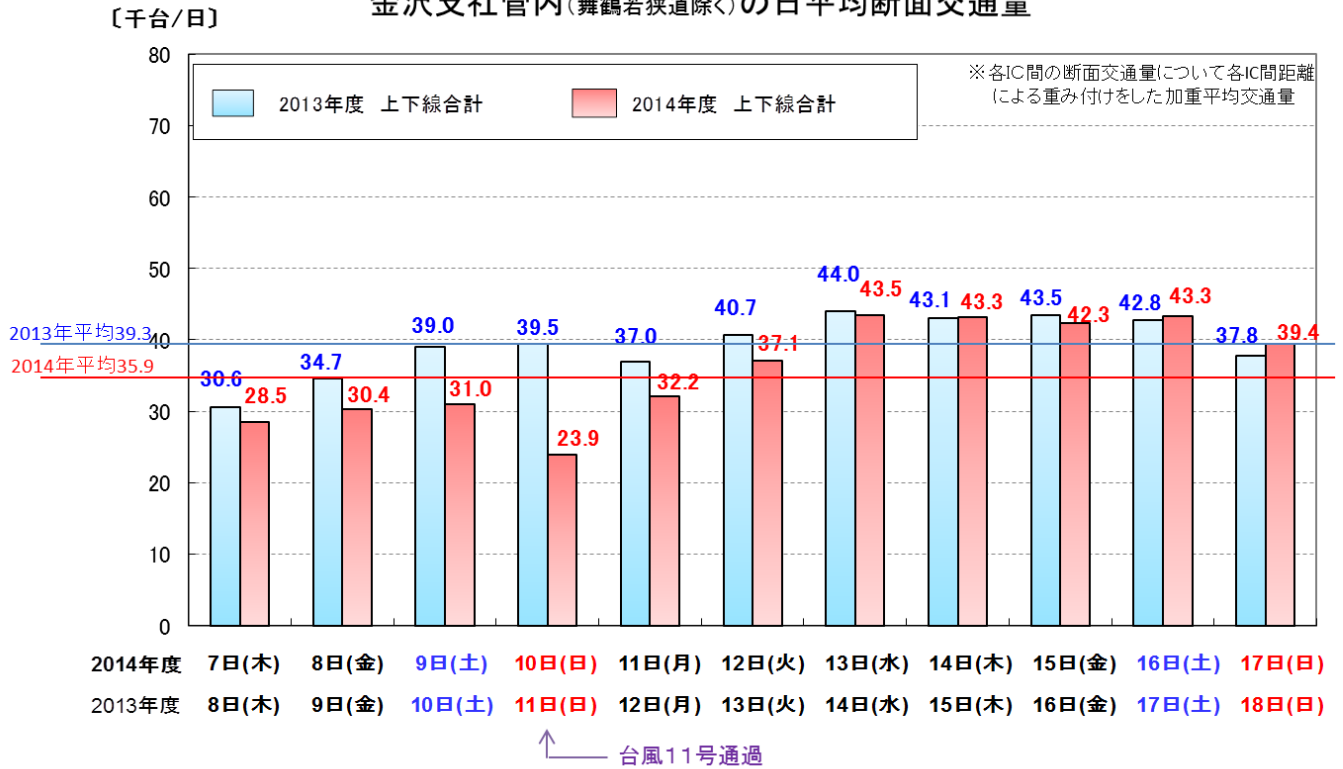


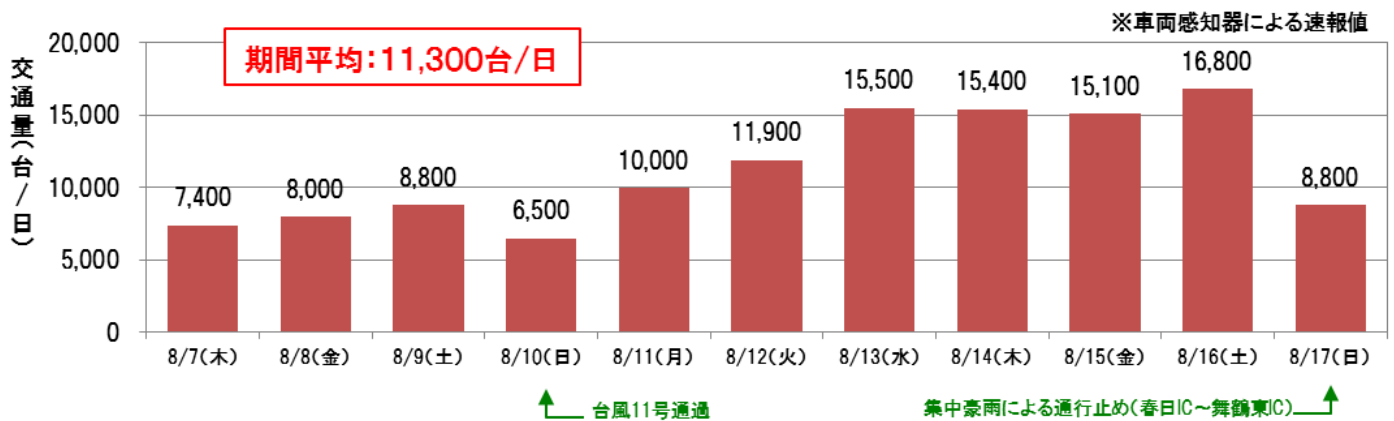
金沢支社管内(舞鶴若狭道除く)の日平均断面交通量※



曜日配列と天候 (天候は金沢市における15時時点のもの)

年度	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日
今年度(2014年)	木 ☁	金 ☔	土 ☔	日 ☁☔	月 ☀	火 ☀	水 ☁	木 ☀	金 ☔	土 ☁	日 ☁
昨年度(2013年)	木 ☀	金 ☀	土 ☀	日 ☀	月 ☀	火 ☀	水 ☀	木 ☀	金 ☀	土 ☀	日 ☀

<舞鶴若狭自動車道 小浜IC~敦賀JCT:4区間平均交通量>



【資料・詳細】

北陸道と東海北陸道において、日平均断面交通量は期間全体では昨年に比べ約9%の減少となりました。北陸道と東海北陸道の全料金所の出入利用台数は、期間全体では昨年に比べ約13%減少となりました。期間前半は台風接近による悪天候の影響もあり、昨年と比較して交通量が大きく減少しました。期間後半も天候は良くありませんでしたが、後半の交通量は概ね昨年並みとなりました。

- ① 日平均断面交通量は、昨年の約39,300台に対して約35,900台と約9%減少となりました。路線別では、北陸道が昨年の約43,700台に対し約40,000台と約8%の減少、東海北陸道が約12,700台に対し約10,800台と約15%の減少となりました。
- ② 北陸道の交通量のピーク日は13日(水)で、上下合計で約48,400台でした。下り線のピーク日は13日(水)で約25,900台、上り線のピーク日は16日(土)で約25,700台でした。東海北陸道では上下合計のピーク日は14日(木)で約14,500台、下り線のピーク日は13日(水)で約7,400台、上り線のピーク日は15日(金)で約8,100台でした。
[昨年の北陸道のピーク日は14日(水)で約44,000台、下り線が14日(水)で約24,700台、上り線が16日(金)で約25,100台、東海北陸道のピーク日は16日(金)で約15,200台、下り線が11日(日)で約7,600、上り線が17日(土)で約8,200台でした。]
- ③ 通行止めはありませんでした。
[昨年は8月11日(日)北陸道 上り線 武生IC～敦賀IC間の事故通行止め(通行止め時間13:00～16:05 延べ時間3:05)の1件でした。]
- ④ 延長1km以上の渋滞発生は16件でした。[昨年は17件]
最大渋滞長については、北陸道で8月14日(木)上り線葉原トンネル付近を先頭に事故および交通集中により約15km、東海北陸道および舞鶴若狭道では渋滞の発生はありませんでした。[昨年は、北陸道は8月18日(日)上り線で事故および故障車により約12kmが最大でした。]
- ⑤ 7月20日に開通した舞鶴若狭道(小浜IC～敦賀JCT)では、期間の前半の台風接近と17日(日)に西日本管内で災害による通行止めがあったこともあり、日平均断面交通量は約11,300台でした。若狭上中IC・若狭三方IC・若狭美浜ICの料金所合計の出入台数は日平均で約4,000台でした。日平均交通量のピークは8月16日(土)で上下合計で約16,800台、下り(敦賀方面)のピークは8月16日(土)で約9,500台、上り(舞鶴方面)のピークは8月13日(水)で約8,500台でした。

主な区間の日平均断面交通量(台/日) ※交通量計測機による速報値

道路名	区間	2013年度	2014年度	昨年比
北陸道	木之本～敦賀JCT	48,600	42,200	87%
北陸道	鯖江～福井	50,000	46,200	92%
北陸道	美川～白山	48,400	44,000	91%
北陸道	小杉～富山西	45,400	41,500	91%
東海北陸道	白川郷～五箇山	12,300	10,500	85%
舞鶴若狭道	若狭三方～若狭美浜	-	11,700	-

主なインターチェンジの日平均出入利用台数(台/日)

道路名	IC	2013年度	2014年度	昨年比
北陸道	敦賀	27,900	16,800	60%
北陸道	福井	11,400	10,500	92%
北陸道	金沢西	22,600	20,900	92%
北陸道	富山	21,000	19,300	92%